



# ことしば



【学校教育目標】 「挑戦し、未来を拓く『琴芝っ子』の育成」

11月号

## 人の心に木を植える

校長 藤本 満 士



秋が深まり枯葉舞い落ちる季節になりました。昇降口の前の枯葉を、朝早く登校し掃いている職員がいます。子どもたちの朝の挨拶が、寒風を吹き飛ばすように元気にこだましています。コロナ禍は小休止の様相ですが、以前レベル2対応状況が継続ですから、朝の体温確認後の入室や黙食等感染対策はまだ続きます。

「漁師が山に木を植える」という話を聞いたことがある方も多いのではないのでしょうか。一見とんちんかんな話に感じますが、これはしっかり根拠のある話です。「森は海の恋人」の合言葉をかかげて、宮城県気仙沼のカキ漁師・畠山重篤さんたちが植林運動を始めました。1960年代半ばから発生するようになった赤潮の原因を調べるうちに、生活排水などで川が汚れ、森も荒廃していることに気づきました。豊かな海を守るためには、森を守らなければならない——。そう確信した畠山さんは、1989年に地元の漁師仲間たちと、気仙沼湾に注ぐ大川上流の室根山で、落葉広葉樹の植樹活動をはじめました。しかし2011年3月11日、東日本大震災が発生し、「千年に一度」と言われる大津波に襲われます。海には大量の油が流れて、カキを吊していたイカダもすべてが流されました。どんよりと濁った海を見つめて、畠山さんは「もう終わりか——」と覚悟したそうです。でも、まもなくして海に魚たちがもどってきました。それは山に木を植え続け、海に流れこんでいる川と背景の森林の環境を整えたゆえの成果だったのです。畠山さんは言います。「山に木を植えることはもちろん大事ですが、もっとも大切なのは、『人の心に木を植える』こと（人々の意識を変え、つながりを大切にする）ことなのです。」と。

教育も同じです。テストで見える結果はほんの一部であることが分かっている、やはり目先のデータに振り回されていることはないのでしょうか。あいさつ、はきものそろえ、姿勢、そうじ、言葉遣いなど、学問とは直接関係なさそうなことでも、すべては繋がっています。教室内のルールが守られ、当たり前前なのが当たり前前のできる学級では、子どもがそれぞれの個性や能力を発揮しながら、互いをモデルにしたり切磋琢磨したりして意欲的に取り組むことができるのです。海のことを考えるときに森のことを思うと同じように、学校の子どもたちも日常のさまざまなことに繋がって生きているのだということを感じるのです。



## おかげさま～地域ボランティアの方々の思い～

コロナ禍という今まで経験したことがない事態の対応に追われる中、あっという間に令和4年度も半分が過ぎました。保護者の皆様、地域の皆様にはいつも本校の教育活動に温かいご協力を賜り、誠にありがとうございました。今改めて頭に浮かぶのは「おかげさま」という感謝の言葉しかありません。昔、旅人が暑い夏の日差しをしのぐために木の陰で休んだり、また雨や風、雪を防ぐために木の陰で雨宿りをしたりしました。その木の陰に「お」をつけて「お陰」さらに「様」をつけたのだそうです。そこには「お陰様」で無事に元気で旅を続けることができました、と感謝する気持ちが込められています。木はただただ精一杯生きているだけなのですが、その木のお陰で無事に旅を続けることができたのだと昔の人は考えたわけです。

学校でも低学年児童への学習・生活支援に来ていただいたり、2年生の教室の前の樹木が大きくなりすぎて暗くなったのを見て「先生、切ってあげるよ。」と剪定をおこなっていただきました。そしていつも「子どもたちがかわいくて、かわいくて」「自分たちが子供の時にやってもらったことの恩返しですから。」という言葉をいただきました。いつも温かく協力の手を差し伸べてくださる地域の皆さん方の言葉に感謝の気持ちでいっぱいです。子供たちはきつと大きくなった時に地域の方々にやっていただいた時の思いと同じように、自分たちがもらった感謝の思いを返せる人になれるといいなと思いました。





# 11月の行事予定



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事の急な変更などがあるかもしれません。ご理解とご協力をお願いいたします。

日	曜	学 校 行 事 等	日	曜	学 校 行 事 等
1	火	ALT(1の2, 3・5年)	16	水	4年:二分の一成人式 代表委員会
2	水	クラブ活動 持久走大会前健康相談	17	木	6年修学旅行① 1年畜産ふれあい体験 5年オンライン社会見学(マツダ) ALT(4年)
3	木	文化の日	18	金	6年修学旅行② 5年社会見学 SC来校
4	金	委員会活動 ボッチャ大会(特支)	19	土	
5	土		20	日	
6	日		21	月	
7	月	口座振替	22	火	ALT(1の1, 3・5年)
8	火	ALT(2の1, 3・5年)	23	水	勤労感謝の日
9	水	5時間授業	24	木	ALT(4・6年)
10	木	6年上宇部中見学会 ALT(4・6年)	25	金	
11	金	生徒指導委員会	26	土	
12	土	11月13日(日)9:00~14:30 琴芝ふれあいまつりが琴芝ふれあいセンター で開催されます。児童の作品展示もあります ので、是非お越しください。	27	日	
13	日		28	月	
14	月		29	火	持久走大会 ALT(1の2)
15	火	ALT(2の2, 3・5年)	30	水	5時間授業 4年ビエンナーレ鑑賞

## <令和4年度 12月の主な行事予定>

1日(木)持久走大会(予備日)	21日(水) 5時間授業
2日(金) 委員会活動	22日(木) 給食終了 4時間授業
7日(水) 口座振替 職員会議	23日(金) 終業式 大掃除
14日(水) 5時間授業	

### <人権教育参観日、講演会が行われました>

10月22日(土)の授業参観、講演会では、保護者、琴芝地区人権教育推進委員協議会、宇部市教育委員会社会教育課の皆様にご来校いただきました。



2校時に各教室で授業が行われ、久しぶりに子どもたちの学びの様子をご覧いただくことができました。

また、講演会では、「あなたをとりまくネット社会」という演題で、やまぐち総合教育支援センター(子どもと親のサポートセンター)ネットアドバイザーである片山 昭治 様にお話しいただきました。



子どもたちだけではなく、大人もネット社会について知っておかなければならないこと、考えておかないといけないことなど、実例をもとに自分自身を振り返る場面も多く、大変参考となりました。

社会の急激な情報化は、便利さの一方で常に一人ひとりの高い人権意識が求められる社会であるということを改めて感じました。